

# 高齢者交通費助成にかかるアンケート調査結果(平成20年5月実施)

資料4

配布日 平成20年5月15日～6月30日

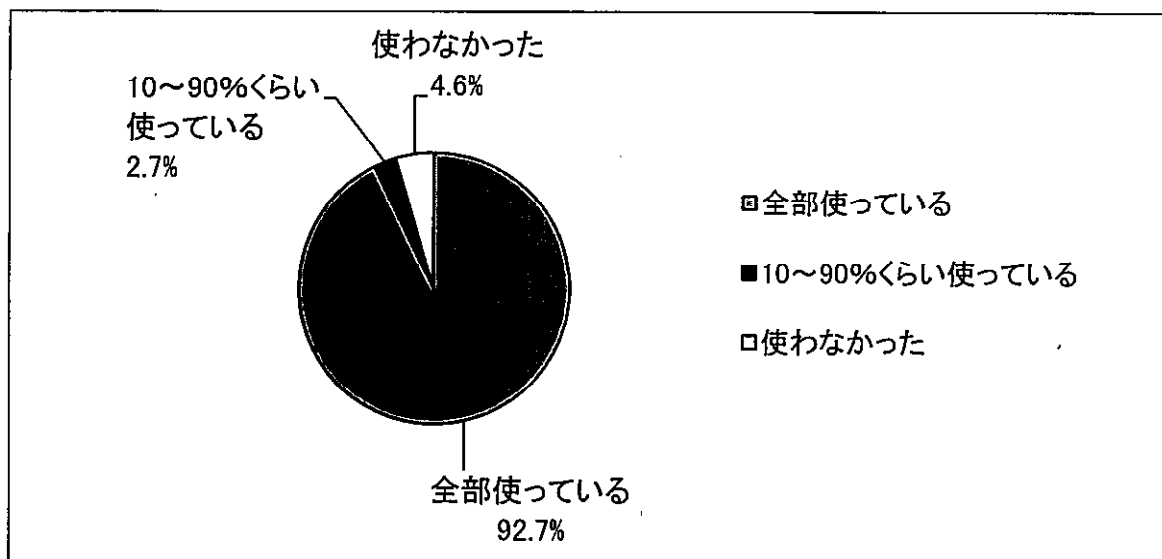
配布先 鹿の台交流スペース、北・南コミセン、図書館、高山竹林園、セイセイビル、市役所

回収枚数 6,113枚

## 設問

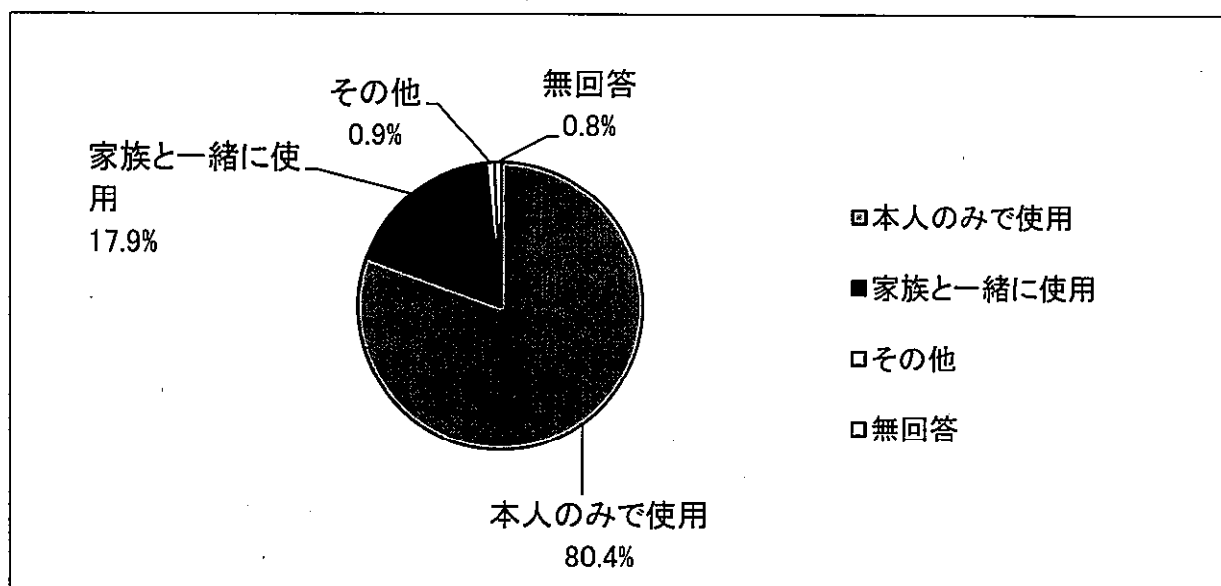
### 問1 1年でどのくらい使用していますか

① 全部使っている	5,666	92.7%
② 10～90%くらい使っている	168	2.7%
③ 使わなかった	279	4.6%
計	6,113	



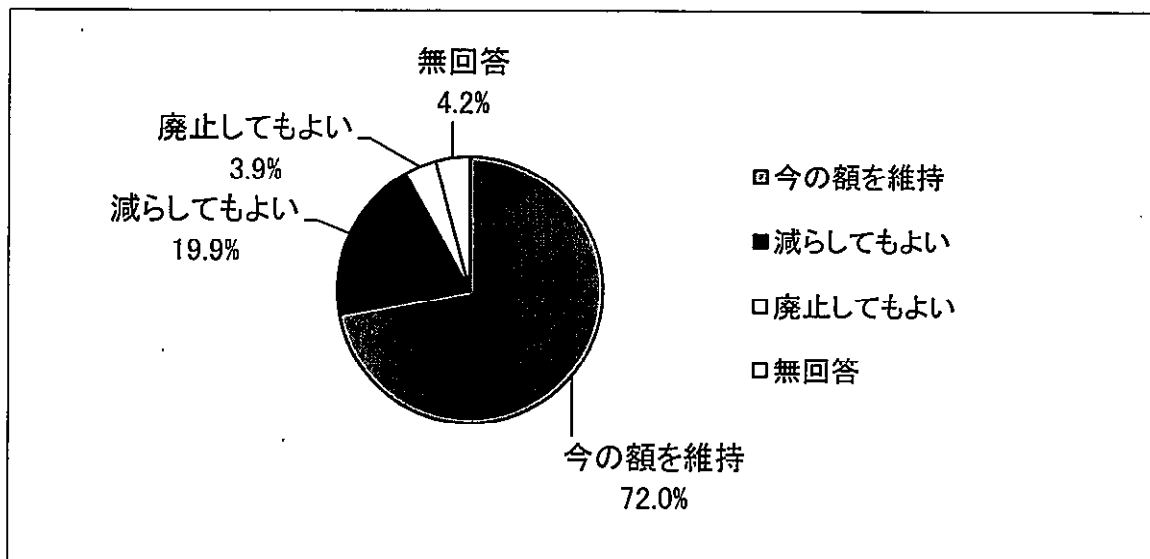
### 問2 どのように使用していますか

① 本人のみで使用	4,914	80.4%
② 家族と一緒に使用	1,097	17.9%
③ その他	54	0.9%
④ 無回答	48	0.8%
計	6,113	



### 問3 今後、生きいきカードの額をどうすればよいと思いますか

① 今の額を維持	4,401	72.0%
② 減らしてもよい	1,216	19.9%
③ 廃止してもよい	236	3.9%
④ 無回答	260	4.2%
計	6,113	



### 問4 その他意見があればご記入ください

- 外出が増え、非常に助かっている。現状を維持して欲しい (同意見572件)
  - ・高齢者にとって家計の一部
  - ・楽しみにしている
  - ・外出することで心身共に健康維持
  - ・生駒市唯一の誇れる施策
  - ・車の運転が困難になり公共交通利用が欠かせない
- 出来る限り削減されないよう、削減されても続けて欲しい (同意見125件)
- 福祉政策から削減をするのではなく、全体的視点から判断すべき (同意見119件)
  - ・議員報酬、議員定数、市職員数の削減
  - ・無駄の見直しを(花火、足湯、病院)
- 事情によっては廃止されても仕方ない (同意見49件)
  - ・福祉政策が充実されるのであれば
  - ・廃止し、老人医療・幼児・児童・教育政策等他の福祉へまわして欲しい
  - ・削減、廃止された分を確かに福祉政策にまわしているか明確にして欲しい
  - ・財政を考えれば仕方ない
- 本人が使用しない(出来ない)のは、当初の趣旨と違うのでは (同意見59件)
  - ・本人のみの使用にして欲しい
  - ・寝たきりの方に配布する必要はない
  - ・本当に困っている方に行きわたる様に
  - ・カードを受け取りに来ることが出来る人のみに
- 増額して欲しい (同意見81件)
  - ・大阪市、奈良市、神戸市等の他市に比べ格段の差がある
  - ・年金暮らしの生活で、交通(通院)費が家計を圧迫している
  - ・1ヶ月に1枚(5,000円)支給を
- 対象年齢を上げる (同意見10件)

